



中央児童相談所

八田 光司

平成30年度入庁

Q 1 現在はどんな仕事をしていますか。また、現在の仕事のやりがいや魅力、印象に残っていることなどを教えてください。

様々な家庭の事情で一時保護となった児童の生活の支援をしています。日々の生活で子どもたちの笑顔を見ることができるのがやりがいです。大変なことがあっても子どもの笑顔をみると日々の仕事の活力になります。

一番印象に残っていることは所外で行う社会見学です。下見や当日の準備は大変でしたが、子どもたちが楽しそうに見学をしている姿や後日に活動の内容を発表している姿を見た時は、頑張ったよかったです。

Q 2 千葉県を志望した理由を教えてください。

私は千葉県に生まれ、育ちました。千葉県にはたくさんの魅力があり、同じようにこの土地で育つ子供たちへの虐待防止に貢献したいと考え、志望しました。

Q 3 「児童指導員」として働く上で、心がけていることや大切なことは何ですか？

児童と一緒に生活をしている中で、小さな変化や対話を通じて児童の理解や強みに気づくことができるよう心がけています。

また、自分だけで判断せずに、報告・連絡・相談をして、同僚や先輩職員、上司にアドバイスをもらいながら、仕事を進めていくようにしています。児童相談所の仕事はチームで動くので小さいことでも職員で情報を共有し、職場の状況を正確に理解できるように情報共有には特に気を付けています。

Q 4 今後どのように働いていきたいですか。目標や、取り組んでみたい仕事など教えてください。

変化に対応できる柔軟な対応力や思考力を持って働いていきたいと考えています。昨年採用され、一年間で先輩の職員に様々なことを教えていただきました。

まだ未熟な部分ばかりですが、今後は、経験したことを後輩の職員に伝えつつ、日々成長できるようにしていきたいと考えています。

Q 5 受験生へ一言

仕事で悩むことやつらいこともあります。職場の上司や先輩方が力になってくれます。皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています！

異動経歴

H30年採用 中央児童相談所

